

令和2年3月29日に発生した新型コロナウイルス感染症患者（12例目）に係る  
積極的疫学調査の状況について【第2報】

令和2年3月31日

本県において、3月29日に確認された、新型コロナウイルス感染症患者（12例目）の積極的疫学調査について、現在までに判明した結果を以下のとおりお知らせします。

※本日発表の情報部分は、下線のとおり

【患者の概要（12例目）】

- 1 年代：60代
- 2 性別：男性
- 3 居住地：東京都（滞在先は、安足健康福祉センター管内。定期的に県南健康福祉センター管内の医療機関Aを受診。）
- 4 症状、経過
  - 3月23日 咳が出現。県内の医療機関Aを受診。
  - 3月25日 発熱（37.5度）を確認。医療機関Aを受診。
  - 3月27日 発熱（38.5度）を確認。医療機関Aを受診、肺炎像有り。医療機関Aの紹介により県内の医療機関Bを受診。医療機関Bから県南健康福祉センターへ連絡有り。
  - 3月28日 医療機関Bから検体を回収し、県保健環境センターに搬入。
  - 3月29日 PCR検査の結果、陽性が判明。県内の医療機関Cに入院予定。現在の症状は発熱、悪寒、吐き気。
- 5 行動歴

※発症後はマスク着用の上、移動時は自家用車を利用。

3月19日 県外において接待を伴う飲食店に滞在。

3月21日 県外で知人と昼食及び夕食。

3月22日～23日 県外（愛媛県）に滞在し、葬儀に参加。

3月23日 来県し、医療機関Aを受診。

3月24日 県内の事業所に出勤し、出勤後、県内ホテルに滞在。

3月25日 県内の事業所に出勤し、出勤後、医療機関Aを受診。

3月26日 県内の事業所に出勤し、出勤後、県内ホテルに滞在。

3月27日 出勤せず医療機関Aを受診後、医療機関Bを受診し、県内ホテルに滞在。

3月28日 出勤せず、県内ホテルに滞在。
- 6 濃厚接触者等について
  - ・ 濃厚接触者等については、現時点で県内の事業所の同僚3名及び県外の葬儀参加者20名。同僚3名については、3月31日のPCR検査の結果、3名の陰性を確認。県外の葬儀参加者20名については、県外の保健所に情報提供。現時点で4名が陽性。
  - ・ 受診した医療機関では適切な感染防御対策を講じていたため濃厚接触者にあたる者はいない。
  - ・ 患者が滞在したホテルについては、特定者との濃厚接触はなく、平時から適切な衛生管理及び消毒が行われていたことを確認。
- 7 公表の考え方について
  - ・ 感染症患者の発表に当たっては、感染症のまん延防止に必要な情報と患者のプライバシー

一のバランスを図る必要があると考える。

- ・ 感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がある時期（3/23以降）の行動歴等については、感染症のまん延防止のために必要な範囲で公表することとした。
- ・ 一方、感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がない時期（3/22以前）の行動歴等については、感染症のまん延防止に資するものではないと考えるため、公表は差し控える。

#### ◆県民の皆様へ

- ① 県民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の手洗いや咳エチケットなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
- ② 次の症状がある方は、県広域健康福祉センター又は宇都宮市保健所の相談窓口（帰国者・接触者相談センター）に御相談ください。

・ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。

（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

御相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を御紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

なお、現時点では、新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

- ③ 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集まることを避けてください。
- ④ 発熱等の症状がみられるときは、会社等を休み、外出は控えてください。
- ⑤ 感染症情報の詳しい内容は、栃木県庁ホームページに情報を掲載していますので、御確認ください。

#### ◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。